

簸の上園だより 特別号

～簸の上園開設 50 周年記念式典特集～



園長挨拶

簸の上園 実践理念
『私が 私でいられる 空間づくり』
実践方針
私らしい 暮らしづくり
我が家と思える 居場所づくり
最期まで寄り添いあえる 安心づくり
互いが支えあえる 関係づくり
地域、家族とつながりあえる 施設づくり

簸の上園開設 50 周年にあたり、去る 10 月 28 日（土）、ささやかではありますが記念式典を開催させて頂きました。

50 年という永きにわたり、雲南圏域の高齢者福祉の重要な位置づけとして、ご利用者様、ご家族様をはじめ、地域の皆様に本当に大切にさせて頂いてきました。

新型コロナウイルスにより、交流の分断に深慮した 4 年間ではありましたが、その中でも深い絆は切れることなく関係継続が図られたこと感謝の一念でございます。

私たちの傍らには、「過去からそして未来も同様に、多くの学びを得させて頂いているご利用者様の生きる姿」があります。

私たちには、「どんな時代でも支え続けて頂いているご家族様や地域の皆様との信頼関係」があります。

私たちには、「先人からの紡ぎの中で育んできた介護の真心と確かな介護観」があります。

簸の上園が一丸となり、この 3 つの宝を未来へつなぎ、ICT 活用による新たな取組等にも果敢に挑戦し、「ご利用者様が私らしい姿で最期まで生ききって頂く」ための支援を常に考えていきたいと思っております。

引き続き、皆様方の一層のご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

式典準備



簸の上園開設 50 周年記念式典を迎えるにあたり、職員一丸となって環境整備をしました。最初は施設内の整理整頓から始まりましたが、式典が近づくにつれて「駐車場のラインが薄くなっている」「窓や壁が汚れている」「草が伸びてきた」などの気付きに職員が主となって環境整備していきました。

作業後の簸の上園の様子はご利用者様やご家族様にも伝わり、「中庭がとてもきれいになって眺めが良くなったわ」「駐車場のラインをプロがやったみたいきれいにされていますね」と感激のお言葉も頂きました。



ロゴがちゃっかり

変わってました ♪

地域にねぎして



今年度になり、簸の上園だよりの表紙のロゴが変わったことにお気づきでしたでしょうか？

令和 5 年度は 50 周年を記念して、簸の上園のロゴマークも 50 周年記念バージョンに変更をしておりました。今年の園内の雰囲気は 50 周年お祝いムードで、式典前には 50 周年記念祝い膳を提供させていただきました。厨房職員も一役“お祝い”と言えば赤飯!! 豪華奥出雲和牛を美味しく調理してくれました。厨房職員が準備した特別仕様の箸袋を使用し、ご利用者様からは「これはめでたい。記念に箸袋と旗は持って帰ります」と大好評でした。



記念誌発行



50 周年記念誌『楓窓』を発行しました。『楓窓』の命名については、10 周年記念の際、当時の利用者自治会から表題は“是非自分たちの手で”との願いが寄せられ、20 余編もの作品が応募され中から誕生しました。その想いは 50 周年記念誌にも引き継がれています。

雲南市長様、嘱託医の先生等からの寄稿のほか、「現・元園長との対談」は、録音から写真撮影、編集まで行った担当の力作です!ご家族からのメッセージ等を企画し、素敵な記念誌に仕上がりました。

式典の様子



式典には石飛厚志雲南市長様をはじめ、行政・地域・関係機関の皆様にお越しいただきました。雲南市長様から心温まるご祝辞をいただき、理事長・園長から、永きにわたりご尽力いただいた団体や個人ボランティアの方々へ感謝状を贈りました。

スライドショー



職員の渾身のメッセージを込めた「簾の上園のあゆみ」をスライドショーでご覧いただきました。簾の上園50年という歴史の中で変わりゆく介護の現状、心に残った看取りのお話、簾の上園での行事のご様子、地域の方々とのつながりなどが分かる力作となっており、スライドショーをご覧になったご来場者様や職員からポロリと涙がこぼれるような内容となりました。

式典では簾の上園で使用している福祉機器の紹介や簾の上園の食事内容、ご家族からいただいた心温まるメッセージ集、職員が応募した介護川柳などを展示しました。

ご家族からいただいたメッセージの中には、「祖母と母と2代にわたってお世話になっています」「40年以上前の話ですが・・・」などなど、簾の上園が地域の方々から長らく愛されていることがわかるお言葉を沢山いただきました。

展示物



イベントの様子

島根県男女共同参画サポーターの多賀法華氏に“私らしい生き方・活き方、その時まで～心の声により添って～”をテーマに記念講演をしていただきました。ご家族様からは「生き方について考えさせられるよい講演でした」とご感想をいただくなど、とても良い内容のご講演でした。

多賀 法華 氏
記念講演



海潮中学校神楽部 神楽講演



海潮中学校神楽部の「陰陽」「簸之川大蛇退治」の上演があり、スサノオが大蛇を退治する迫力的な場面では大きな拍手が沸き上がりました。

海潮地区の子供たちは小学生の頃から学習の一環で箆の上園との交流を重ねており、箆の上園とはとても強いつながりがあります。海潮中学校は今年度で閉校となり、寂しい気持ちもありますが、神楽部としての活動の最後の年に箆の上園での上演をしていただき、感慨深いものを感じました。

社会福祉法人 島根県社会福祉事業団
特別養護老人ホーム 箆の上園
〒699-1253 雲南市大東町中湯石 88
TEL 0854-43-3125
FAX 0854-43-9107
HP
<https://www.ssw.or.jp/facilities/seniors/hinokamien>



こちらのQRコードをスマートフォンなどで読み取っていただくと、
[箆の上園のホームページ](#)、[令和5年度制作のPR動画](#)をご覧くださいことができます